

様式 9

令和 7 年 6 月 18 日

埼玉県知事 殿

埼玉県川越市天沼新田 307 番地 1

医療法人 西部診療所

理事長 島田 尚史

決 算 届

令和 6 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日までの決算を終了したので、
医療法第 52 条第 1 項の規定により届出します。

[添付書類]

1. 事業報告書
2. 財産目録
3. 貸借対照表
4. 損益計算書
5. 関係事業者との取引の状況に関する報告書
6. 監事の監査報告書

※定款の提出について

医療法改正に伴い、事業報告書などと共に定款（寄附行為）も閲覧の対象となりましたので、現行の定款（寄附行為）を未提出の場合は、併せて提出してください。

注) 1. 貸借対照表及び損益計算書は、病院、診療所又は介護老人保健施設別のものを提出する必要はなく、法人全体のものを提出すれば足りること。

2. 提出は毎会計年度終了後 3 月以内である。

3. 貸借対照表の純資産の額に変更があった場合は、登記事項（組合等登記令（昭和 39 年政令第 29 号）別表の資産の総額）の変更の登記が必要である

非公開

取
消
印

90



[添付書類]

1. 事業報告書
2. 財産目録
3. 貸借対照表
4. 損益計算書
5. 関係事業者との取引の状況に関する報告書
6. 監事の監査報告書

※定款の提出について

医療法改正に伴い、事業報告書などと共に定款（寄附行為）も閲覧の対象となりましたので、現行の定款（寄附行為）を未提出の場合は、併せて提出してください。

A. 社会医療法人の場合、次の書類を添付すること。

7. 法第42条の2第1項第1号から第6号の要件に該当する旨を説明する書類

B. 社会医療法人債を発行した医療法人の場合、次の書類を添付すること。（ただし、10及び11は社会医療法人に限る。）

8. 純資産変動計算書
9. キャッシュ・フロー計算書
10. 附属明細表
11. 公認会計士又は監査法人の監査報告書
12. 法第42条の2第1項第1号から第6号の要件に該当する旨を説明する書類

- (注) 1. 貸借対照表及び損益計算書は、病院、診療所又は介護老人保健施設別のものを提出する必要はなく、法人全体のものを提出すれば足りること。
2. 提出は毎会計年度終了後3月以内である。
3. 貸借対照表の純資産の額に変更があった場合は、登記事項（組合等登記令（昭和39年政令第29号）別表の資産の総額）の変更の登記が必要である。

〔別 紙〕

様式 1

事業報告書

(自 令和 6 年 4 月 1 日 至 令和 7 年 3 月 31 日)

1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人 西部診療所

① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)

② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人
☒ その他

③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 埼玉県川越市天沼新田 307 番地 1

(3) 設立認可年月日 平成 2 年 3 月 7 日

(4) 設立登記年月日 平成 2 年 3 月 23 日

(5) 役員及び評議員

注) 1. 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第 4 2 条の 3 第 1 項の認定を受けた医療法人」以外の医療法人につき記載省略

2 事業の概要

(1) 本来業務 (開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第 4 2 条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の業務)

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
診療所	西部診療所 1110403170	埼玉県川越市天沼新田 307 番地 1	一般病床 10 床 [医療保険 10 床]
介護老人 保健施設	プライムケア川越 1150980012	埼玉県川越市天沼新田 307 番地 1	入所定員 80 名 通所定員 40 名

注) 1. 地方自治法第 2 4 4 条の 2 第 3 項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を【 】書で記載すること。

3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

(2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考
医療法人 西部診療所 在宅支援センター (居宅介護支援事業)	埼玉県川越市天沼新田310番地1	1110403170
医療法人 西部診療所 ホームヘルプサービス (訪問介護事業) (身体障害者居宅介護事業)	埼玉県川越市天沼新田310番地1	1170400111
医療法人 西部診療所 デイサービス井戸端 (通所介護事業) (介護予防通所介護事業)	埼玉県川越市天沼新田307番地1	通所定員 10名 1170402497
医療法人 西部診療所 小規模多機能こあぜ (小規模多機能居宅介護事業)	埼玉県川越市大字鯨井1575番地5	定員 25名 1190400190

注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

(3) 収益業務（社会医療法人又は医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務）

該当なし

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和6年5月25日 令和5年度決算の決定

令和7年3月22日 令和7年度の事業計画決定

注) (5)、(6)については、医療機関債を発行又は購入する医療法人が記載し、(7)以下については、病院又は介護老人保健施設を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債

該当なし

(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債

該当なし

(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

該当なし

(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

なし

(9) その他

なし

様式 2

法人名 _____ 医療法人 西部診療所
所在地 _____ 埼玉県川越市天沼新田307番地1

財 産 目 録
(令和 7年 3月 31日現在)

1. 資 産 額	1,259,658 千円
2. 負 債 額	363,496 千円
3. 純 資 産 額	896,161 千円

(内 訳) (単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	347,430
B 固 定 資 産	912,228
C 資 産 合 計 (A+B)	1,259,658
D 負 債 合 計	363,496
E 純 資 産 (C-D)	896,161

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (☐ 法人所有 ☐ 賃借 ☒ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物 (☒ 法人所有 ☐ 賃借 ☐ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式 3 - 1

法人名 医療法人西部診療所

所在地 埼玉県川越市天沼新田307番地1

貸 借 対 照 表

(令和 7年 3月 31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	347,430	I 流 動 負 債	158,305
現金及び預金	180,647	買 掛 金	9,168
事業未収金	159,571	短 期 借 入 金	47,152
給食用材料	333	未 払 金	34,924
たな卸資産	1,405	未 払 費 用	39,527
立 替 金	562	未 払 消 費 税 等	1,669
前 払 費 用	564	従 業 員 預 り 金	3,397
その他の流動資産	4,345	預 り 金	22,465
II 固 定 資 産	912,228	II 固 定 負 債	205,191
1 有 形 固 定 資 産	895,744	長 期 借 入 金	204,582
建 物	482,945	長 期 未 払 金	609
構 築 物	1,125		
医療用器械備品	1,174		
その他の器械備品	10,460		
車両及び船舶	1,417		
土 地	398,104		
その他の有形固定資産	516		
2 無 形 固 定 資 産	1,410		
電 話 加 入 権	371		
ソフトウェア	814	負 債 合 計	363,496
その他の無形固定資産	225	純 資 産 の 部	
3 そ の 他 の 資 産	15,073	科 目	金 額
出 資 金	125	資 本 金	54,681
破産更生債権	3,300	当期末処分利益	841,480
長期前払費用	13,298		
その他の固定資産	△ 1,650		
		純 資 産 合 計	896,161
資 産 合 計	1,259,658	負債・純資産合計	1,259,658

(注) 1. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

2. 社会医療法人及び特定医療法人については、純資産の部の基金の科目を削除すること。

3. 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

法人名 医療法人 西部診療所
 所在地 埼玉県川越市天沼新田307番地1

損 益 計 算 書
 (自 令和 6年 4月 1日 至 令和 7年 3月 31日)

(単位: 千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		788,683
2 事業費用		
(1)事業費	825,996	
(2)本部費		825,996
本来業務事業利益		△ 37,312
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		153,108
2 事業費用		128,270
附帯業務事業利益		24,838
C 収益業務事業損益		
1 事業収益		0
2 事業費用		0
収益業務事業利益		0
事業損失		△ 12,474
II 事業外収益		
受取利息	38	
その他の事業外収益	12,884	12,923
III 事業外費用		
支払利息	1,430	
その他の事業外費用	909	2,339
経常損失		△ 1,890
IV 特別利益		
固定資産売却益	29	
その他の特別利益	2,939	2,969
V 特別損失		
固定資産売却損	218	
その他の特別損失(医師特別退職金)	21,382	21,600
税引前当期純損失		△ 20,522
法人税・住民税及び事業税	206	
法人税等調整額	0	206
当期純損失		△ 20,728

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。

2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

法人名 医療法人 西部診療所
所在地 埼玉県川越市天沼新田307番地1

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
該当なし									

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
役員		理事		預り金の返還	0	預り金	20,000

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

様式 5

監 事 監 査 報 告 書

医療法人 西部診療所

理事長 島田 尚史 殿

私は、医療法人西部診療所の令和 6 年会計年度（令和 6 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和 7 年 5 月 23 日

医療法人 西部診療所

監事 奥島 節弘

